

平成22年度収支予算書(案)

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1、事業活動収入				
(1)会費収入	40,500	49,800	-9,300	
(2)支部負担金収入	105,250	104,450	800	
(3)補助金収入	67,725	67,725	0	
(4)受託研究収入	15,000	15,270	-270	
(5)健康増進啓発事業収入	8,200	11,600	-3,400	
(6)健康増進事業収入	3,200	43,100	-39,900	
(7)その他収入	2,520	2,520	0	
事業費活動収入合計	242,395	294,465	-52,070	
当期収入合計(A)	242,395	294,465	-52,070	

※1 平成22年度厚生労働省「老人保健事業推進費等補助金」の国庫補助金を申請致しますが、交付額が変更されることがあります。又、補助金が交付されないときは、当事業は取りやめます。

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
2、事業活動支出				
①事業費支出				
(1)健康増進啓発普及事業支出	44,000	44,500	-500	
(2)調査研究事業支出	19,300	21,270	-1,970	
(3)健康増進実施事業支出	22,300	52,800	-30,500	
(4)事業運営企画事業支出	11,800	12,300	-500	
事業費支出計(B)	97,400	130,870	-33,470	

※2 1、事業活動収入(4)イの「厚生労働省老人保健事業受託収入」に国庫補助金が減額又は交付されない場合、それぞれの状況を考慮の上、当事業に対応します。

一般会計

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
②管理費支出				
(1)会議費支出	3,000	3,000	0	
(2)人件費支出	53,500	67,500	-14,000	監事による支部監査費用、 出向者事務局負担金等含む
(3)福利厚生費支出	5,500	6,500	-1,000	
(4)旅費交通費支出	4,000	3,600	400	監事による支部監査出張費用含む
(5)通信運搬費支出	1,200	1,200	0	
(6)事務用品費支出	1,500	1,800	-300	
(7)水道光熱費支出	900	900	0	
(8)不動産賃借料支出	14,700	14,700	0	
(9)渉外費支出	2,700	2,400	300	
(10)謝金支出	2,700	2,000	700	弁護士、社会保険労務士等謝金含む
(11)公租公課支出	3,800	3,600	200	
(12)保守・修繕費支出	1,400	1,400	0	
(13)雑費支出	1,000	1,000	0	
管理費支出計(C)	95,900	109,600	-13,700	
事業活動支出計(D)=(B)+(C)	193,300	240,470	-47,170	
事業活動収支差額(A)-(D)	49,095	53,995	-4,900	

一般会計

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
II 投資活動収支の部				
1、投資活動収入				
(1)退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計(E)	0	0	0	
2、投資活動支出				
(1)固定資産取得支出				
イ)健診車等整備支出	67,725	72,625	-4,900	
(2)特定資産取得支出	12,000	13,300	-1,300	
投資活動支出計(F)	79,725	85,925	-6,200	
投資活動収支差額(G)=(E)-(F)	-79,725	-85,925	6,200	
III 予備費(H)	10,000	10,000	0	
当期収支差額(I)=(A)-(D)+(G)-(H)	-40,630	-41,930	1,300	
前期繰越収支差額(J)	80,000	90,000	-10,000	
次期繰越収支差額(K)=(I)+(J)	39,370	48,070	-8,700	

※3 決算予測状況により、期末理事会に諮り、積立額を決定する計画です。